

北九州市道路公社

北九州市道路公社

I 法人の概要（平成 27 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市戸畑区川代一丁目 1 番 1 号

2 設立年月日

平成 17 年 11 月 1 日

3 代表者

理事長 松永 功

4 基本金

742,400 千円

5 北九州市の出資金

742,400 千円（出資の割合 100.0%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	3 人	0 人	1 人	2 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	2 人	0 人	0 人	2 人
職 員	10 人	8 人	0 人	2 人

7 市からのミッション

本市の区域において、一般有料道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与する。

これを遂行するために、安全性を確保しつつ計画通りの着実な償還ができるよう、利用者の拡大に取り組む。

II 平成 26 年度事業概要

1 利用実績

平成 18 年 4 月、市から若戸大橋を引き継ぎ、平成 24 年 9 月に供用開始した若戸トンネルとともに管理運営を行っている。

平成 26 年度の若戸大橋と若戸トンネルの年間通行台数は 16,309,384 台、料金収入は 12 億 9,214 万円だった。料金収入の内訳（構成比）は、現金収入が 49.0%、回数券販売収入が 44.3%、ETC 収入が 6.7%であった。

(1) 交通量

	H26 実績	H26 予算	H25 実績	対予算比%	対前年比%
年間 (千台)	16,309	16,487	16,510	98.9	98.8
日平均 (台)	44,683	45,169	45,234		

(2) 料金収入

	H26 実績	H26 予算	H25 実績	対予算比	対前年比%
年間 (千円)	1,292,136	1,367,000	1,434,801	94.5	90.1
日平均 (千円)	3,540	3,745	3,931		

2 事業実績

若戸大橋の将来にわたる健全性を確保するため、長期保全計画に基づき、維持管理工事を実施した。

また、道路や施設等の老朽化に対する調査・補修設計を実施し、さらに、道路保全、交通管理、管制業務の充実を図った。

平成 26 年度 主な工事等

業 務 名	費用 (千円)	概 要
戸畑取付橋 (二期) トラス塗替塗装等工事	73,432	トラス塗替え塗装、壁高欄塗装等
若松取付橋 R C 構造物調査設計業務委託	29,732	トラス橋 R C 部の橋梁点検、補修設計
交通管理管制補助・道路保全業務	123,237	交通管制、パトロール、道路清掃、雪氷作業、緊急工事等
施設保全管理業務	12,378	電気機械設備の保守点検

Ⅲ 平成 26 年度決算

1 貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流 動 資 産	1,129,198,290	流 動 負 債	132,027,897
預金	1,075,435,050	未払金	131,591,115
未収金	53,763,240	預り金	436,782
固 定 資 産	11,323,628,963	固 定 負 債	6,522,800,000
事業資産	10,890,881,686	政府借入金	1,068,600,000
道路	10,890,881,686	長期借入金	5,454,200,000
有形固定資産	429,629,743	特別法上の引当金	5,055,599,356
建物	312,954,188	事業損失補てん引当金	1,430,169,972
機械及び装置	194,446,350	償還準備金	3,625,429,384
車両及び運搬具	6,815,480		
工具・器具及び備品	43,526,911	(負債合計)	11,710,427,253
有形固定資産減価償却累計額	▲ 128,113,186		
無形固定資産	3,117,534		
電話加入権	362,040		
ソフトウェア	5,333,212		
無形固定資産減価償却累計額	▲ 2,577,718	基 本 金	742,400,000
		北九州市出資金	742,400,000
		(資本合計)	742,400,000
資 産 合 計	12,452,827,253	負 債 ・ 資 本 合 計	12,452,827,253

2 損益計算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日 (単位：円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
管 理 業 務 費	559,008,787	業 務 収 入	1,293,412,562
管理業務費	559,008,787	料金収入	1,292,135,588
一 般 管 理 費	98,318,983	原因者負担金収入	54,000
一般管理費	98,318,983	道路占用料収入	725,165
特 別 法 上 の 引 当 損 等	581,078,064	業務負担金収入	480,670
事業損失補てん引当損	143,571,000	業務雑収入	17,139
償還準備金繰入額	437,507,064	業 務 外 収 入	5,303,067
そ の 他 の 引 当 損	24,696,821	利息収入	224,978
固定資産減価償却費	24,696,821	雑収入	5,078,089
業 務 外 費 用	35,612,974		
支払利息	35,612,974		
合 計	1,298,715,629	合 計	1,298,715,629

IV 平成 27 年度事業計画

《平成 27 年度の事業計画概要》

若戸大橋及び若戸トンネルの安全で安心な通行の確保に取り組んでいくことを第一に、費用対効果を十分精査のうえ、長期保全計画に基づき、維持補修対策を講じる。

1 営業計画

(若戸大橋及び若戸トンネル)

若戸大橋 2.1 km の年間通行台数は 10,797,000 台、料金収入は 8 億 7,900 万円と見込み、若戸トンネル 2.1 km の年間通行台数を 5,563,932 台、料金収入を 4 億 5,300 万円と見込んでいる。合計通行台数は 16,360,932 台、合計料金収入は 13 億 3,200 万円となる。

2 事業実施概要

若戸大橋の将来にわたる健全性を確保するため、長期保全計画に基づき、維持管理工事を実施する。

また、道路や施設等の老朽化に対する補修を実施する。

平成 27 年度（予定） 主な工事等

業 務 名	見込費用（千円）
若戸大橋鋼床版連続化工事	200,000
若戸大橋関連区間 R C 構造物補修工事	60,000
若戸大橋橋梁点検業務	30,000

V 平成 27 年度予算

1 予定損益計算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日 (単位：千円)

費用の部		収益の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
管理業務費	795,279	業務収入	1,333,212
管理業務費	795,279	料金収入	1,332,000
一般管理費	134,970	原因者負担金	200
一般管理費	134,970	道路占用料収入	680
特別法上の引当損等	750,040	業務負担金収入	300
事業損失補てん引当損	148,000	業務雑収入	32
償還準備金繰入額	602,040	業務外収入	400,519
その他の引当損	24,096	利息収入	220
固定資産減価償却費	24,096	雑収入	299
業務外費用	29,346	補助金収入	400,000
支払利息	29,346		
合 計	1,733,731	合 計	1,733,731

VI 役員名簿等

1 役員名簿

平成 27 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
理事長	松 永 功	
理事	横 矢 順 二	北九州市建設局長（兼任）
監事	小 松 真	北九州市財政局長（兼任）